

社協だより

130号 令和元年10月発行

社会福祉法人 利島村社会福祉協議会
デイホームさくゆり / ケアプランセンター木春
利島村地域包括支援センター

〒100-0301 東京都利島村 105 番地
電話 04992-9-0018 / FAX 04992-9-0317
E-mail : toshima@violin.ocn.ne.jp

台風 15 号で被害を受けた住民の皆さんと、災害救助法が適用された大島町、甚大な被害を受けた新島村、神津島村ほか友島の皆さんに心からお見舞い申し上げます。

社協会員募集実績について

(9月号では、9月13日時点の中途報告をしました。)

9月25日にひと通り出そろいました会員募集実績についてご報告いたします。会費は社協の事業で大切にに使わせていただきます。本当にありがとうございました。

<個人会員> 151件 167,000円 <団体会員> 8件 80,000円

⇒合計 **159** 件 **247,000** 円 (昨年度実績 161件 242,000円)



— 広報としま10月号の「令和元年度赤い羽根共同募金運動のお願い」の訂正について —

利島村内での赤い羽根共同募金は一度全額を東京都共同募金会に納めたのち、次年度に毎年9万円を理髪サービス事業等に使用するため配分を受けてきました。今年度も同様です。(集めた募金の70%までは集めた市区町村内への配分に充てられる仕組みです。)

文中の「利島村社会福祉協議会の事業など2件分685万8440円が配分され活用されました。」との記載は誤りですので、訂正させていただきます。入浴支援機器を共同募金会の配分を受けて購入しようとした経緯がありましたが、入浴支援機器は利島村が予算化して設置されましたので670万円の配分を辞退しています。残りの15万8440円は昨年度の「歳末たすけあい募金」の実績であり、今年度全額が社協に配分されて事業で使用する予定ですが、「赤い羽根共同募金」ではありません。

共同募金は社会福祉法に定められており、特に小規模な福祉関係事業を営むものにはなくてはならない仕組みです。住民の皆さんに十分な理解を頂けるよう努めてまいります。

事務局長 桑村健司

ホームページでも情報発信をしています。⇒ <http://toshimamura-csw.main.jp/>

電動カートお試しレンタル事業

5月号より毎月の社協だよりに、住民向け支援事業について順次詳しい内容を掲載しています。

1. 目的：運転免許を持たない等の理由で、外出に困難を抱える高齢者等に自力での移動手段として電動カートのお試し貸し出しを行い、島内での高齢者等の移動手段としての可能性を探る。
2. 対象者：原則として、運転免許を持たない(返納した方含む)65歳以上の高齢者等
3. 貸出カート：スーパーポルカー SPX-4500 (福伸電気株式会社製)
4. 費用：無料
椅子が回るので、乗り降りが楽に！
利島の坂道も登れます！！
5. 保険：賠償責任及び傷害ともに、使用者の加入する保険での保障となります。賠償責任保険への加入確認を電動カートお試しレンタル事業の利用条件とします。
6. 注意事項：①原則として、1人1回のレンタル期間は2週間とします。1回のレンタル期間が終了した時に、次の申し込み者がいなかった場合、連続してレンタルを申し込むことができます。
②お試しレンタルのため、1人についての申し込みは3回までとします。
③電動カートは、道路交通法上は電動車椅子であり歩行者と同じ扱いになります。
7. 利用方法：①電動カートお試しレンタル申込書にご記入の上、提出してください。



5月号より掲載させていただきました住民向け支援事業のご案内は、この10月号をもって終了となります。

利島の皆様に当会の独自支援事業について知っていただき、今までそれら事業をご利用でなかった人にも、「私も使えるの！？使えてよかったわ。」と思っていただけるきっかけになることが出来れば幸いです。

過去に掲載した住民向け支援事業についてはH.P.から確認できます。→<http://toshimamura-csw.main.jp/>

＜お問い合わせ＞利島村社協事務局 ☎ 04992-9-0018

利島村小中学校への桑村講師派遣の報告

～ 利島中学校の社会科授業 ～

9月13日(月)、社協の桑村事務局長をお招きして、中学2年生3名の生徒を対象に、御自身が経験された三宅島噴火災害について、また4年半にわたる島外避難生活についてご講話をいただきました。昨年度も同様のテーマで講話を依頼させていただきましたが、そのときよりも桑村事務局長をはじめとした被災者の方々の心情に踏み込んだお話を聞くことができ、生徒たちも心が大きく動いたようでした。

同じ島しょに住む者として、実際に被災した方の話を聞くことで、災害を自分事として捉え、いざというときに地域に貢献したいと思えるような、そんな生徒に成長してほしいと願っています。

利島村立利島中学校 社会科担当 松葉祐輝



授業の一コマ



『利島村地域包括支援センター』からのお知らせです

11月分 柳川理学療法士 による 個別リハビリ 予約受付中！

お1人様約20分間の予約制 住宅改修や福祉用具に関する相談もOK、お気軽にどうぞ！

11月11日(月) ①15:00-15:20 ②15:20-15:40 ③15:40-16:00 ④16:00-16:20
⑤16:20-16:40 ⑥16:40-17:00 ⑦17:00-17:20 ⑧17:20-17:40
⑨17:40-18:00 ⑩18:00-18:20
11月12日(火) ⑪ 9:00-9:20 ⑫ 9:20-9:40 ⑬ 9:40-10:00

無料

以上の時間(①~⑬)よりご予約下さい。 予約受付：04992-9-0018(担当：三田)

11月の田淵保健師来島は11月11日(月)~15日(金)の予定です

保健師は、家庭訪問等をしながら、生活の相談にのったり関係機関への橋渡し等をしています。こちらは予約不要です。何か気になる事、身体の不安等がありましたら、どうぞ気軽に声をかけてください！

再発見!
利島レポート

“利島椿研究会”より『接ぎ木体験会』のご報告



皆で苗木作成中

9月23日(月)に接ぎ木苗を作る作業を行いました。作業には多くの皆様にご参加いただき、大変ありがとうございました。普段より活気のある活動となり大変充実した作業となりました。

結合部分は約半年でつなぎ合わされ、その約5年後に椿の山に植えられます。植えられた苗は10年以上の成長をへて椿の実をつけます。皆さんに作っていただいた苗が15年後に枝がたわむほどの多くの実を着けるよう大事に育てていきます。

苗の成長や無事につなぎ合わされた?など、気になる方おりましたら見学できますのでお気軽にご連絡ください。

利島椿研究会 会長 梅田成彦

接ぎ木の作業は実を沢山つける等の優良な穂木と太く丈夫な台木を1つの木として接合させることです。その作業は台木の根の部分の約15cmに鋏で整形します。穂木は新芽の元気なものを選び蒸散を抑制するため余分な葉はカットします。そして台木の上部に切れ口を入れて同じ切り口にした穂木を合わせ、接合部分をテープで固定して苗床に移植をします。(写真①)移植後は台木がまだ発根していないため、葉から水分を補給できるように苗床をビニールで密封して湿度を90%以上に保ちます。その後、灌水管理を約半年間行い結合させます。

その他、会では優良な穂木のみを発根させて苗にする、挿し苗づくり(写真②)や優良穂木の根拠を調べる研究なども行っております。



写真① 会長自ら植え付け



写真② 挿し苗も沢山できました

興味を持たれた方は遠慮なくお問い合わせください！

利島椿研究会 事務局 加藤大樹

デイホームさくゆり だより

利島村大運動会



利島村保育園との合同種目は、利島にちなんだ写真を当てるクイズにしました。保育園の皆さんや写真を提供して下さった方ありがとうございました！

今年は、お天気に恵まれ運動会に参加することができました！ 棧橋で青ムロ釣りでは、ご利用者様と園児が作ったポンポンを、園児が持って応援してくれました！



ご利用者様も一生懸命に応援されていましたね。



ドライブ



一番神社や泊地を見にドライブに行きました。きれいになった神社を見て、ご利用者様も安心されていました。



誕生会



9月生まれの方、お誕生日おめでとうございます！



2名の方がお誕生日を迎えました。

創作活動



10月の装飾用にコスモスを折り紙で作りました。



< 職員募集 >

利島村社協では、通所介護やホームヘルプで活動の補助や見守りをしていただけの方を求めています。1～3時間程度の短時間でもかまいません。

賃金 初任者研修修了者 時給 1,300円
介護福祉士 時給 1,500円
上記資格のない方 時給 1,150円～

※関心のある方は、社協(担当:桑村)迄ご連絡ください！

< 編集後記 >

利島村大運動会も終わり、すっかり秋めいてきましたね。朝夕の気温とは打って変わって、日中はまだ日差しが強く暑い日が続きます。この気温差で体調を崩さないよう気を付けましょう。そしてインフルエンザを予約された皆さん、打ち忘れないよう日時をご確認ください！ 佐藤